

# PLAY

TAKE FREE

[www.play-departmentstore.com](http://www.play-departmentstore.com) | <https://www.facebook.com/castjapan/> | <https://www.instagram.com/castjapan/>

April, 2019

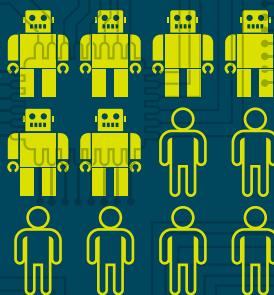
21世紀の語彙。書く。見る。聞く。

## プログラミング

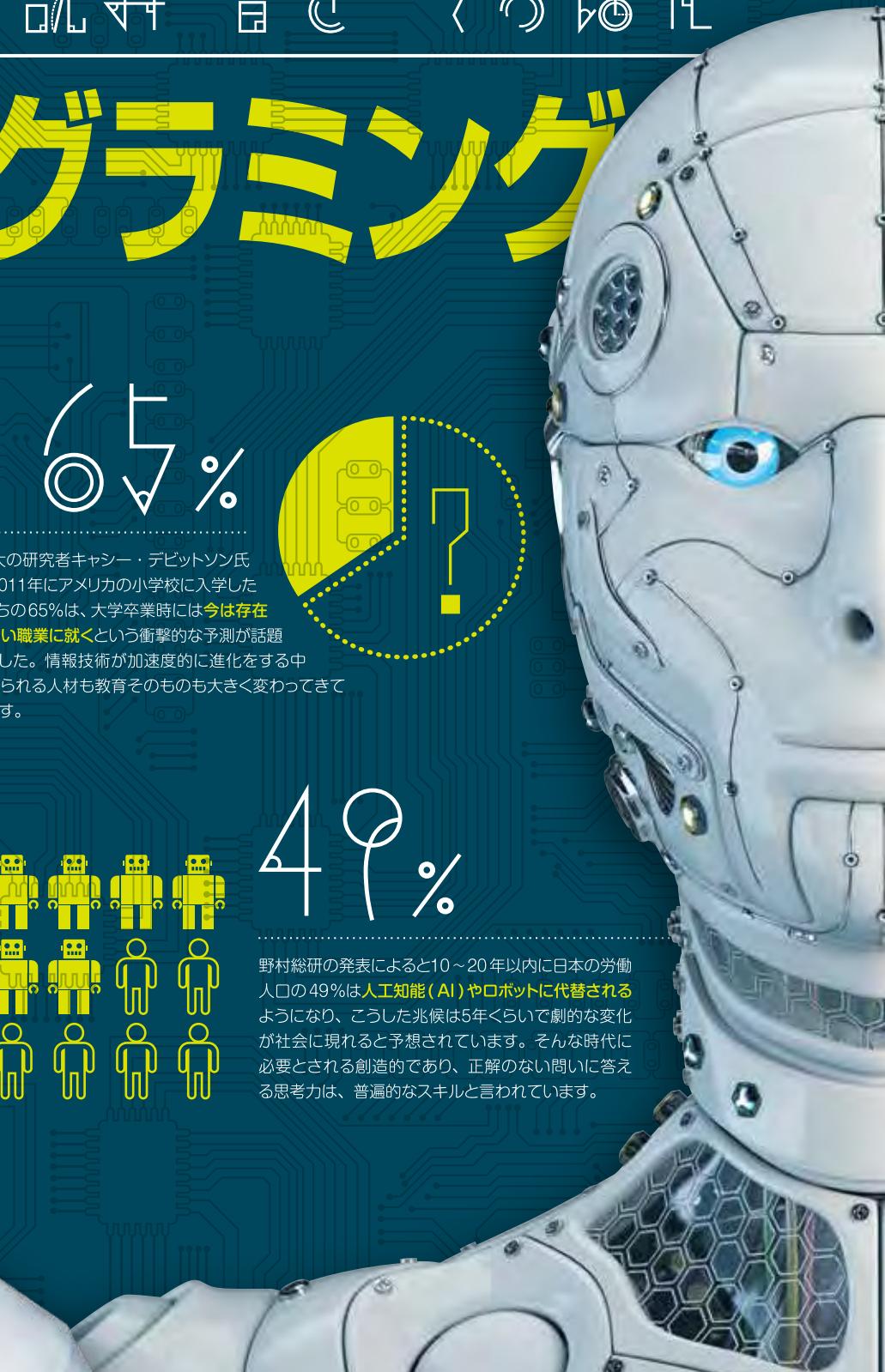
65%

米デューク大の研究者キャシー・デビットソン氏によると2011年にアメリカの小学校に入学した子どもたちの65%は、大学卒業時には**今は存在していない職業に就く**という衝撃的な予測が話題となりました。情報技術が加速度的に進化をする中で、求められる人材も教育そのものも大きく変わってきているのです。

49%



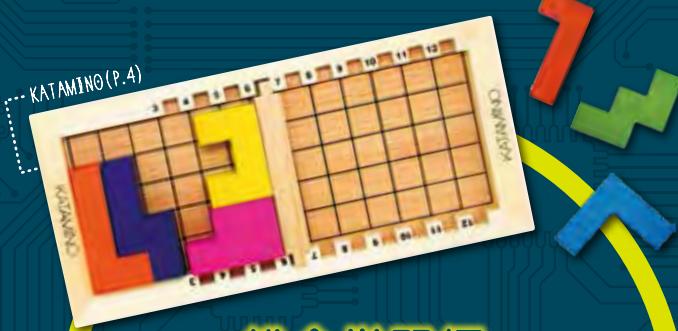
野村総研の発表によると10~20年内に日本の労働人口の49%は**人工知能(AI)**やロボットに代替されるようになり、こうした兆候は5年くらいで劇的な変化が社会に現れると予想されています。そんな時代に必要とされる創造的であり、正解のない問いに答える思考力は、普遍的なスキルと言われています。



# プログラミング教育には?

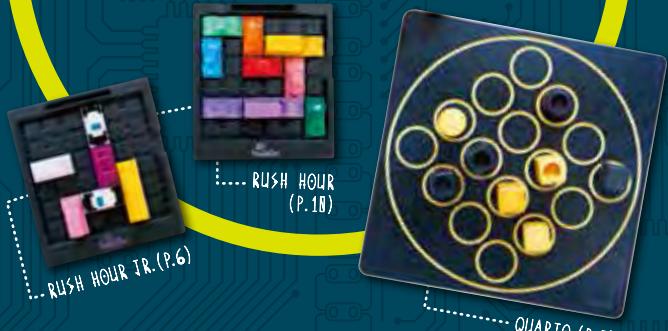
「プログラミング教育」必修化まで、あと1年。  
ボードゲームで考え方を身につけよう!

文部科学省が小学校におけるプログラミング教育を2020年から必修化することを発表しましたが、プログラミング教育とは、コンピューターを使えるようになることが目的なのでしょうか？プログラミング教育は難しいPC言語を覚えることではなく、プログラミングに必要な「考える力」の習得、すなわち「プログラミング的思考力」の習得を目的としています。今の子どもたちのすぐそこにある未来は、これまでに前例のない世界です。そこで生き抜く力は、プログラマーがソフト開発のプロセスにおいて重要となる、論理的思考力や問題解決力、批判的思考力や想像力など様々なスキルなのです。世界中のプログラミング教育では、ボードゲームがその重要な教育ツールとして活用されています。



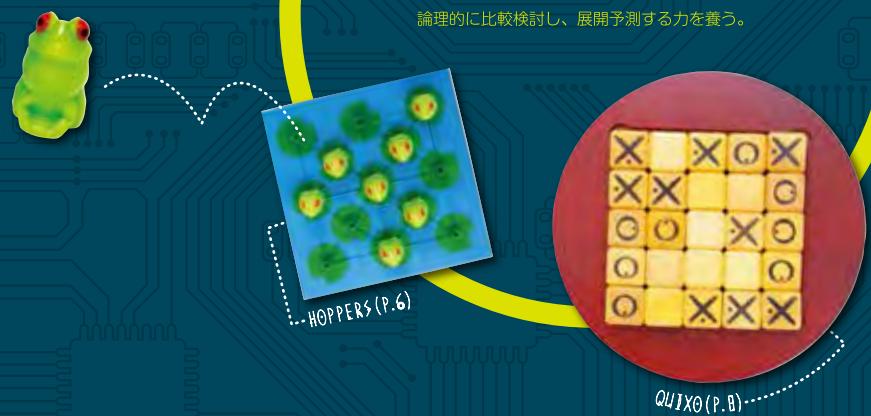
## 総合学習編

「考え方」の正しいフォーム(型)を身につけ、全ての思考力をバランスよく習得する。

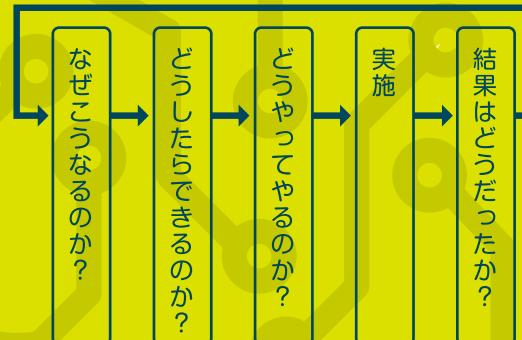


## 実践的な推理&分析力編

物事をより小さい単位にグルーピングし、論理的に比較検討し、展開予測する力を養う。



## プログラミング的思考力



- 論理的思考力
- 問題解決力
- 創造力

## 基礎算数&英語編

プログラミングに欠かせない数学の基礎力や違う言語への経験値を上げる。



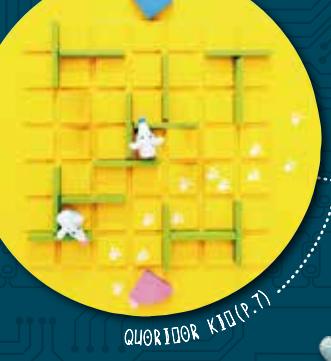
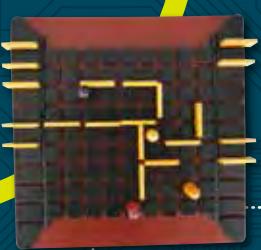
## コーディング編

コーディングの実際的な働きを体験し、プログラマーの思考回路を習得する。



## 実践編

アルゴリズム的思考で設計し、実践&検証を繰り返すデバック能力を鍛く。



# 3歳からのおもちゃ

3歳からのプログラミング的思考に

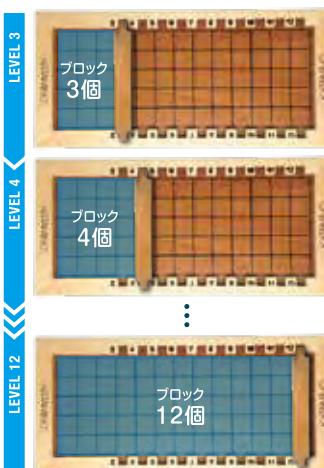
**KATAMINO**

対象年齢: 3~99歳 | プレイ人数: 1~2人 | 値格: ¥5,600(税別) | サイズ: 31x19x4cm

出題は、500問。解答数は、36,057通り。

カタミノは付属の問題集に出題された課題を、どうやったら解くことができるかを考える脳トレです。スライダー（仕切り棒）で区切ったスペースに問題集で決められたブロックをパズルのように組み合わせ収めます。徐々にピースが増え難易度が上がります。

レベル毎にスライダーの位置が変わり、難易度=レベルが段々とアップ！



## 幾何学图形が空間認識力 数学的論理性を育む

カタミノで遊ぶことは、空間認識力のスキルをつける作業をしていることになります。ただやみくもに直感でブロックを埋めていくことから、数学の詮明問題を解くように「Aのブロックがこの場所にあると残りが入らないので、Aはこの場所ではない」というように数学的論理性が自然と身につきます。



まずはどれか1ピースを基盤にして考えよう。



残りのスペースに他のピースが入るか検証しましょう。



ココではないことが証明されたら、別の場所を検証。



正解が見つかるまで検証を続けよう！

1歳からの「育脳」にも使える！



# 4歳からのプログラミング的思考に

**ZINGO**

対象年齢: 4~99歳 | プレイ人数: 2~6人 | 値格: ¥3,700(税別) | サイズ: 26x21x9cm

英語でbingo！

ジンゴは、英語とbingoゲームを掛け合わせたアクションゲーム。配布されたカードに描かれてる英単語の上に英語タイルを置いていき、カードを埋めていきます。



**ROBOT TURTLES**

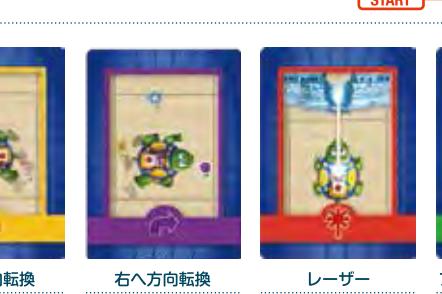
対象年齢: 4~108歳 | プレイ人数: 1~4人 | 値格: ¥4,500(税別) | サイズ: 50x50cm

Googleのプログラマーが開発!  
PCを使わない、プログラミング学習ゲーム。



グーグル社のアントレプレナーが自分の3歳の子にゲーム方式でプログラミングを教えるために開発し世界で話題となったボードゲーム。プログラミングに必要な要素がぎっしり詰まっている、「考え方」を「見える化」する仕組みが子どもの思考をグンと伸ばします。カメが宝石まで辿り着く道のりをカードでプログラミングする非競争ゲームで家族で楽しめます。

「スタート(カメ)」から「ゴール(宝石)」まで、コーディング・カードを使ってプログラミング！

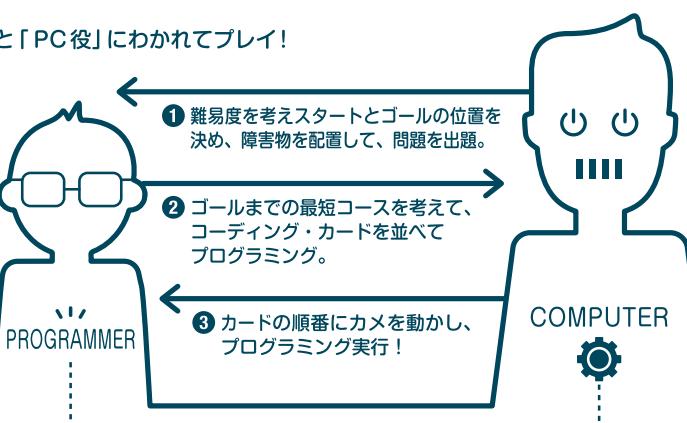


## 「プログラマー役」と「PC役」にわかれてプレイ！

① 難易度を考えスタートとゴールの位置を決め、障害物を配置して、問題を出題。

② ゴールまでの最短コースを考え、コーディング・カードを並べてプログラミング。

③ カードの順番にカメを動かし、プログラミング実行！



大人、もしくは熟練者がタートル・マスターになろう。

プログラマーのレベルに合わせて、障害物を設定しよう。

タートルを動かす時、面白い効果音を出して盛り上げよう！

## 障害物配置のTIP

種類と枚数を徐々に増やして、難易度をあげていこう！

STEP 1 1種類の障害物のみ使おう。

STEP 2 新たな障害物を加えて、2種類の障害物を使おう。

STEP 3 新たな障害物を加えて、3種類の障害物を使おう。



## ファンクション・フロッグのTIP

このカードは、このゲームで最も難しいパートですが、本物のプログラミングの鍛冶でもあります。プログラマーは、コーディングをする時、論理的に効率的に、そして誰が見てもわかるように整理されたコードを書くことが重要です。



右の問題の場合、コーディング・カードは以下の並びとなります。繰り返し部分をファンクション・フロッグで置き換えて、コーディングをシンプルにできます。



## メインプログラム

## ファンクション

繰り返しをファンクション・フロッグに置き換える。

上  
✓ 5歳からのプログラミング的思考に

**RUSH HOUR JR.**

ラッシュアワー ジュニア

対象年齢 5~99歳 プレイ人数 1人~ 価格 ¥3,500(税別) サイズ 23×20×6cm

考えるプロセスを習得する。

世界的なパズル「ラッシュアワー」のジュニア版。自分の車がアイス屋さんになって楽しむチャレンジ!

ルールは「ラッシュアワー」参照。



## プログラミングに必要な論理性と算数脳を鍛える幼児教育ツール。

出題カードに従って、赤のお豆さんをセットし、シーソーが平行になるには課題のお豆さんをどこに乗せればいいか?というロジックゲーム。実はこれ、算数計算で乗せるべき場所を導き出せるという算数ゲーム。プログラミングに大切な思考プロセスを鍛錬する論理性と数学(算数)的要素が楽しい幼児教育ツール。



**BALANCE BEANS**

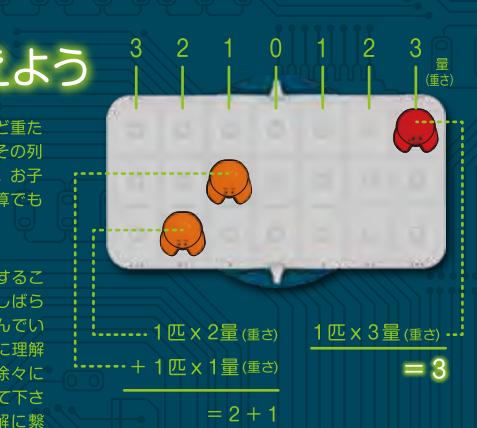
バランス・ビーンズ

対象年齢 5~108歳 プレイ人数 1人 価格 ¥3,600(税別) サイズ 16.5×24×7cm

### 算数で考えよう

シーソーは外側に行くほど重くなり、1匹増えれば、その列の重さは2倍になります。お子さんの年齢次第で、足し算でも掛け算でも計算できます。

最初から計算することは教えず、しばらく感覚的に遊んでいて、その後で徐々に計算方法を教えてあげて下さい。その方が本質的理解に繋がります。



1. 問題カードに従って、赤いお豆さんをシーソーに乗せる。

2. オレンジのお豆さん2匹をシーソーのどこに乗せばバランスが取れる?

POINT

$$\begin{array}{rcl} 1匹 \times 2量(重さ) & & \\ + 1匹 \times 1量(重さ) & & \\ \hline = 2 + 1 & & \\ = 3 & & \end{array}$$

**QUORIDOR KID**

コリドール・キッズ

対象年齢 5~99歳 プレイ人数 2~4人 価格 ¥5,200(税別) サイズ 28×28×6cm

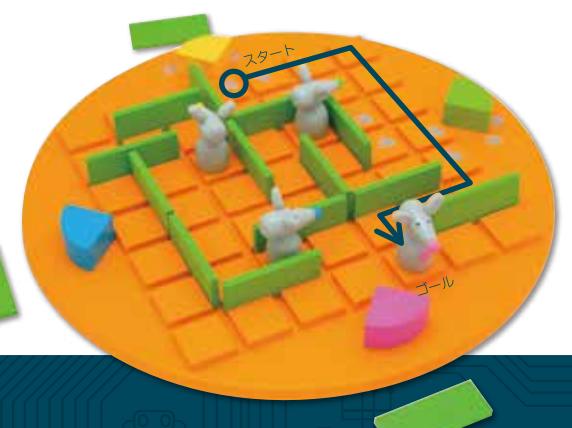
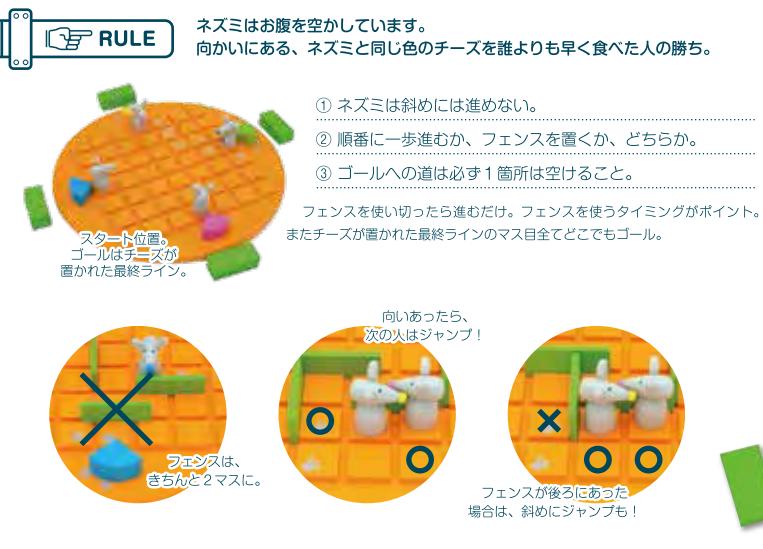


## 考える力がつく論理的な分析力と実行力

SEやプログラマーが持つ、論理的に課題を解決していくスキル。世界中の頭脳派が好むコリドール・シリーズは、そんな「考える行為」を楽しむゲームです。相手の防御フェンスの残数、ゴールまでのマス目数、左右前後の状況から、次の行動手段とその結果の予測を行っていき、論理的に結果を導きます。



フェンスは、	プレイヤー数で等分し分配：
(2人対戦)	8枚/人
(3人対戦)	5枚/人
(4人対戦)	4枚/人

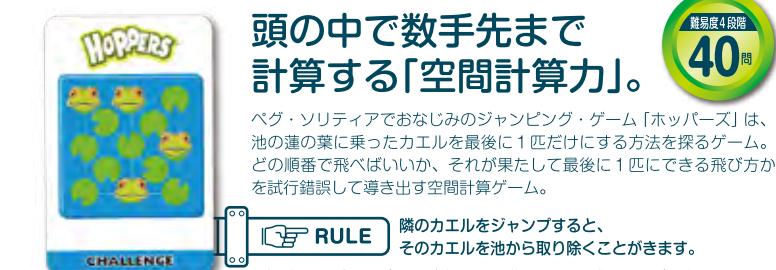


6歳からのプログラミング的思考に

**HOPPERS**

ホッパーズ

対象年齢 5~99歳 プレイ人数 1人~ 価格 ¥2,800(税別) サイズ 13×20×6cm



### 頭の中で数手先まで計算する「空間計算力」。

ペグ・ソリティアでおなじみのジャンピング・ゲーム「ホッパーズ」は、池の蓮の葉に乗ったカエルを最後に1匹だけにする方法を探るゲーム。どの順番で飛べばいいか、それが果たして最後に1匹にできる飛び方かを試行錯誤して導き出す空間計算ゲーム。

隣のカエルをジャンプすると、そのカエルを池から取り除くことができます。

どの順番でジャンプすれば池に1匹だけカエルを残すことが出来ますか?



**QUORIDOR**

コリドール

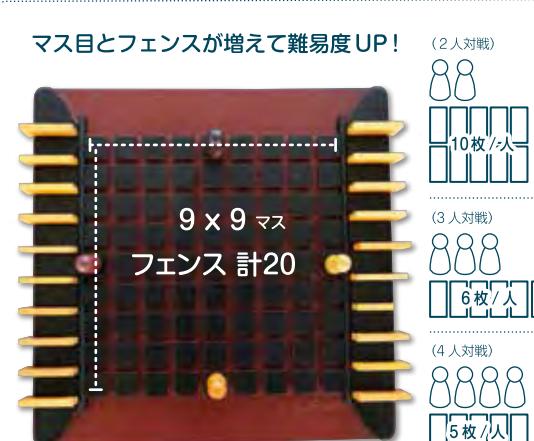
対象年齢 6~99歳 プレイ人数 2~4人 価格 ¥6,000(税別) サイズ 28×28×6cm



## 論理的な分析力で「地頭の良さ」を養う

相手の状況や前後関係からある程度のパターン化・モデル化で展開予測をたてるこの思考過程は、SEやプログラマーが持つ論理的に課題を解決していくスキルに通じます。また高IQ(知能指数)団体「メンサ」の認定ゲームでもあります。

ルールは、「コリドール・キッズ」参照。



マス目とフェンスが増えて難易度UP!	(2人対戦)
88	10枚/人
(3人対戦)	6枚/人
(4人対戦)	5枚/人

**PROGRAMMING COLUMN**

コリドールは、プログラミングの研究対象となっている囲碁やチェス、オセロと同様にアブストラクト・ゲームと呼ばれ、コンピュータ・オリンピックの種目などにもなっています。囲碁のように初心者が展開イメージをし難くなく、チェスのように複雑な駒のキャラクターを扱る必要もなく、オセロのように駒の裏面は関係なし。一方で囲碁の予測、チェスの視覚的展開イメージ、オセロのシンプルさと

の共通要素を持ち、多くの知識人やプログラマーを魅了しています。コリドールのコンピュータ・プログラムの設計は、所謂シミュレーションを用いたモンテカルロ法によりそのアルゴリズムの解析が試みられています。コリドールでの対戦において、その1手には起こり得る可能性を体験的に検証していることになり、アルゴリズムの解析を実践しているとも言えるのです。



**QUARTO**

クアルト  
対象年齢 6~99歳 プレイ人数 2人 値格 ¥6,000(税別)  
サイズ 28×28×6cm



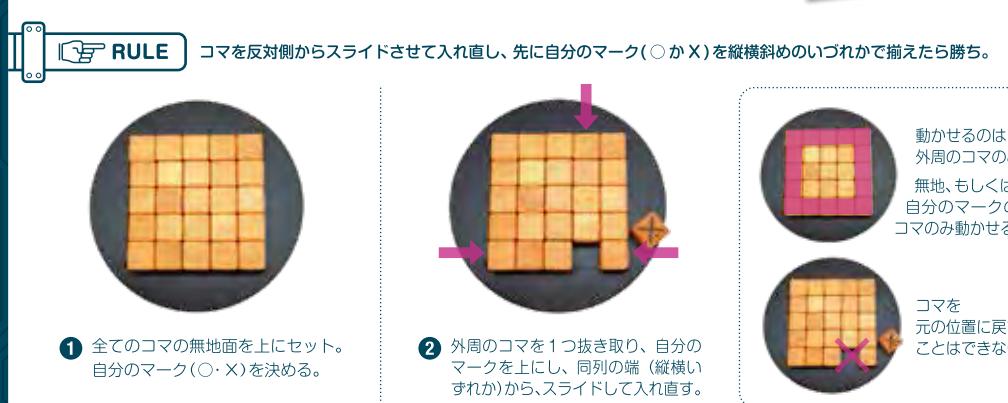
### 客観的に見るスキル。 脳内で瞬時に整理・整頓。

プログラマーは、限られた手元のリソースを有効的に使い、最適な環境を作り出すための可能性を全て検証します。クアルトは、駒を渡す時、渡される時に、常にお互いの立場で（勝てるのか？負けないのか？）を残ったリソース（スペースや駒）でその可能性の全てを検証し、除去法を使いながら意思決定していきます。



**QUIXO**

クイキシオ  
対象年齢 6~99歳 プレイ人数 2~4人 値格 ¥6,000(税別)  
サイズ 28×28×6cm



### 直感的に試行錯誤し、問題の発見的解決をする。

周囲から抜いた駒を反対から入れ直し、相手の展開を阻止しつつ直線に自分のマークを5つ連続させる。その1手が縦・横・斜めにどう影響するのか瞬時に可能性を検証し実行するプログラミングの発想が必要。

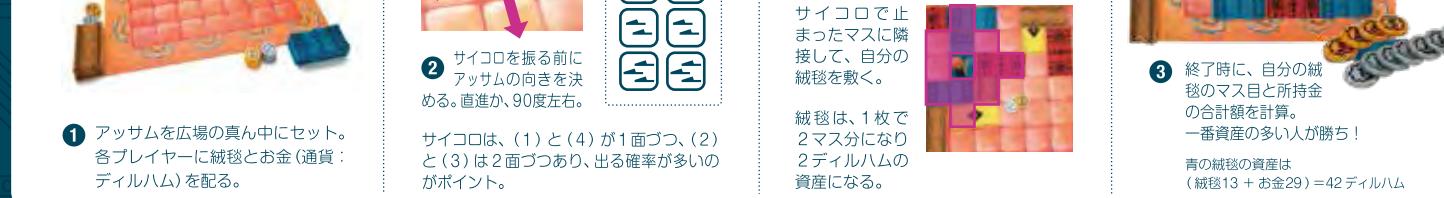
**MARRAKECH**

マラケシュ  
対象年齢 6~99歳 プレイ人数 2~4人 値格 ¥6,000(税別)  
サイズ 28×28×6cm



### 確率論で利益の最大化。 リスクの最小化を読む力。

マラケシュ広場で繰り広げる絨毯商品のセールス・バトル。通行料を徴収するよう陣地を拡大し、資産を増やす戦略ゲーム。サイコロの偶然性（運）を支配するのはリスクを最小限に抑える論理的思考力。数理統計学に基づく思考で市場を支配せよ。



**MATHDICE JR.**

マスダイス・ジュニア  
対象年齢 6~99歳 プレイ人数 1人～ 値格 ¥1,900(税別)  
サイズ 13×18×5cm



### 算数の応用で遊ぶ、 すごろくゲーム！

12面体のサイコロを転がし（A）、6面体のサイコロ5個を振って出た数を使って（A）の数になるような計算式を導き出す。使ったサイコロの数が得点となり、トラックを早くゴールした人が勝ち。

8歳からのプロガラミング的思考に

**MATHDICE**

マスダイス  
対象年齢 8~99歳 プレイ人数 1人～ 値格 ¥1,440(税別)  
サイズ 10×17×4cm



### 算数の応用で答えを作れる逆算遊び！

算数で遊ぶダイス・ゲーム。12面体のサイコロを2つ振って出た数を掛け（A）、6面体のサイコロを3つ振って出た数を使って（A）の数（もしくは近い数）になるように足算、引算、掛算、割算、累乗などを使って探すゲーム。算数の力をつける逆算遊び。

### 立体カラーキューブで 考えるアメリカ式数独。

9つの枠に1~9の数字を縦横に1つしか使えない配置を探す数独。世界中で愛好家を持つこの数独を、色でチャレンジするのがアメリカ式。各立体は4色の色を持ち、それを9つのマスに縦横で配置するのは1色のみ。また9つのキューブは、どれ1つ同じ組み合わせのものはない！

配置パターンは、2,641,807,540,224通り！

**SUDOKU**

スドク  
対象年齢 8~108歳 プレイ人数 1人～ 値格 ¥4,000(税別)  
サイズ 21×21×7cm

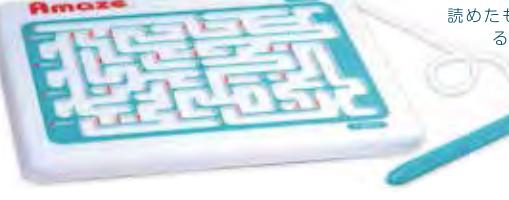


### 迷路の道を作りながらゴールを探す 新感覚のプログラミング迷路。

4つの「扉」を左右どちらかにセットし、専用のペンでスタートからゴールへと道をなぞっていきます。途中で「扉」を動かし、迷路を書き換えることが可能。これが運命の扉となるか袋小路となるかは、その先の展開を読めたもののみ知ることに。

**AMAZE**

アメイズ  
対象年齢 8~108歳 プレイ人数 1人～ 値格 ¥1,800(税別)  
サイズ 21×21×3cm



**RUSH HOUR**

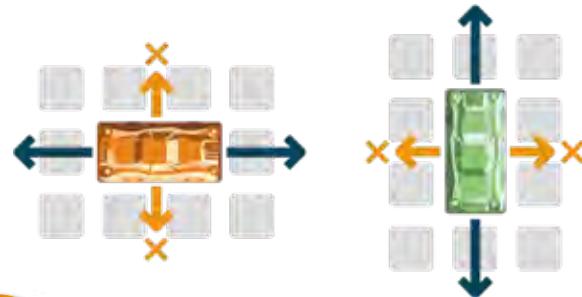
ラッシュアワー  
RUSH HOUR

対象年齢 8~99歳 | プレイ人数 1人~ | 備格 ¥3,700(税別) | サイズ 23×20×6cm

論理的思考で  
問題解決力を育む  
世界的パズルゲーム！

自分の車を脱出させるために、他の車をどう移動させるかを論理的に考えるパズルゲーム。解答は10手以下で終わるものから50手程かかるものまで。世界的教育メソッド「マインド・ラボ」の教材としても有名。また高Q(知能指数)団体「メンサ」の認定ゲームでもあることから、論理的思考ゲームとして広く認知され、プログラミング的思考力を鍛えるゲームとしても活用されている。

RULE 駐車場で動けなくなった自分の車（赤い車）を脱出させよう！



難易度4段階  
40問  
上級問題は車がさらに大渋滞！プログラミング的思考法で攻略しよう。



ボードゲームは、「考える力」を学ぶ教育ツール。  
子供達のために新しい教育にチャレンジしよう。

世界15カ国の中進校で採用されている、イスラエル発祥の独創的教育メソッド MIND LAB. (マインド・ラボ) は、学校教育に戦略性の高い様々なタイプのボードゲームを使って「考える力」を学ぶ教育プログラム。テストで点数を採ることだけではなく、学業やスポーツ、友人関係やあらゆる社会環境での「生きる力」をつけることを目的に、幼稚教育から小学校、中学校までの教育過程を12のグレードに分けて、それぞれの段階で必要なスキルをプログラミング化している。本来大事なんだけれど学校では教えにくいことを、ボードゲームを使って疑似体験するというイメージだ。



**RUSH HOUR の  
プログラミング的思考法**

POINT 論理的に状況を解析し、正しい順番で処理（問題解決）しよう！

赤い車を脱出させるには？

サブゴール：黄色のトラックを下に下げる  
その為には？  
→ 紫のトラックを一番右まで移動  
→ 青のトラックを一番上まで移動  
→ 緑の車を1マス分左へ移動  
黄色のトラックは下に下り赤い車は前進。

サブゴール：青のトラックを下に下げる  
その為には？  
→ 紫のトラックを左に移動  
→ 黄色いトラックを上へ移動  
青のトラックは下に下り赤い車は脱出成功！

**PYLOS**

ピロス  
PYLOS

対象年齢 8~99歳 | プレイ人数 2人 | 備格 ¥6,000(税別) | サイズ 28×28×6cm



いかに手玉を使わずに資源を有効活用できるかが勝負の分かれ目！

盤上の玉を再利用できる条件



盤上の玉を盤外へ戻せる条件



4つの玉の土台がある場合、盤上の自分の玉をその上へ移動し再利用できる。

1段目：自分の玉が「四角」もしくは「直線に4つ」折った場合、盤上の玉を1個か2個盤外へ戻せる。

2段目：自分の玉が「四角」もしくは「直線に3つ」折った場合、盤上の玉を1個か2個盤外へ戻せる。



目的を達成するために手段をブレークダウンして考える

色で分けられた同じ数の玉を順番に積み上げ、ピラミッドの頂点に自分の玉を置いた方が勝利というゲーム。英国のトップ・エンジニアが考案したゲームだけあり、工学的で論理性の高いゲームだが、ルールはシンプル。

**PYLOS の  
プログラミング的思考法**

POINT 工学的思考で、リソース・マネジメントしよう！

問題 次は黒玉の番です。以下のどの手を取るのが良いでしょうか？

① 手玉をどこか空いているスペースに置く。  
② (A)の玉を再利用し、(B)へ移動させる。  
③ 手玉を(B)に置く。

答え：③もしくは①  
②は手玉を再利用することで手玉を減らさず有利だと考えがちだが、(A)を移動することで相手に直線で4つ玉を揃えさせてしまい、その結果、相手が2つまで盤上の玉を盤外へ戻せるので、逆に不利な状況になる。

**CHOCOLATE FIX**

チョコレート・フィックス  
CHOCOLATE FIX

対象年齢 8~99歳 | プレイ人数 1人~ | 備格 ¥3,450(税別) | サイズ 24×20×6cm

RULE ヒントから推測し、チョコレートの正しい配置を導き出そう！

ヒント

初級 中級 上級 エキスパート

難易度4段階  
40問

RUSH HOUR でやってみよう！

① まずは目的ルールを理解した上で3回戦ほどプレイ。  
② 問題は何であるかを声に出して話し合い、再度プレイ。  
③ その問題と似たある状況を作り出し、検証する。  
④ ゴールを塞ぐ車を補助目的（サブゴール）とし、再度プレイ。  
⑤ 目的を達成するための必須条件を抽出し、話し合い、再確認。  
⑥ 実生活上の目標と、それを達成するためのサブゴールを設定し話し合う。



事実を組合せ結論を導き出す論理的推力

3色3形合計9個のチョコレートを正しい配置にセットするゲーム。問題集にあるヒントから推測し、検証し、正しい並びを導き出す。

まずはヒントから、全ての可能性を考えてみよう！ (レベル13の問題)

論理的に推理するという思考力を養う

ヒントから導き出された5つのレイヤーを1つに重ねるようになると、思考（空間計算）すると、必ず答えが出てくる！

どのレイヤーとも重なっているければ、つまりそこが正解の場所。

1つずつ可能性を減らしていくことで、答えを導き出そう！

**GRAVITY MAZE**

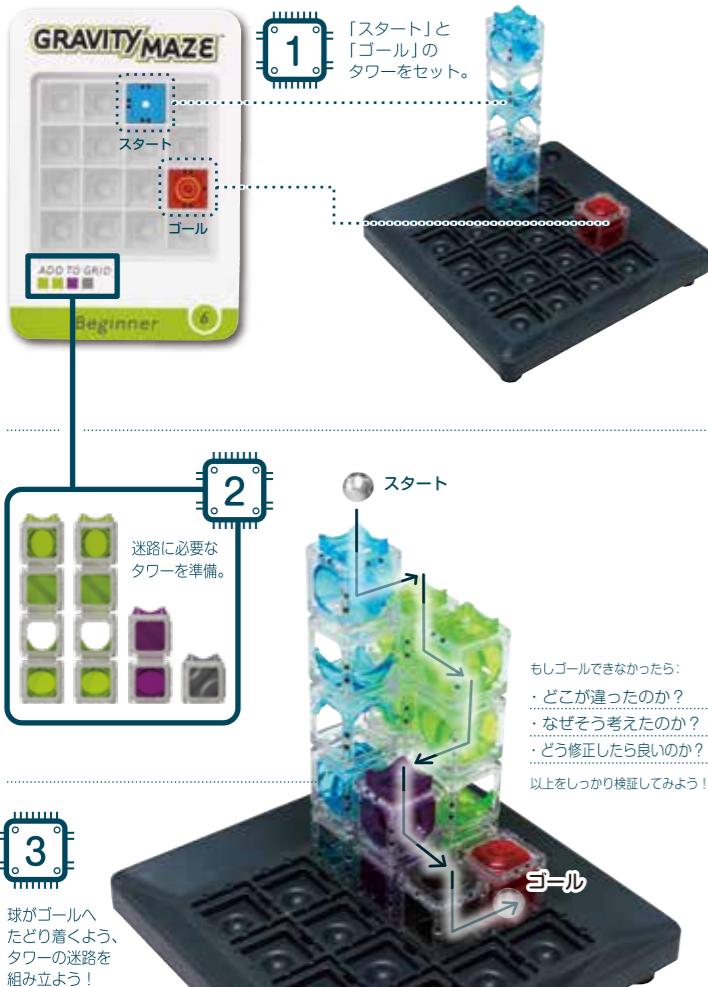
グラビティ・メイズ  
対象年齢 8~99歳  
プレイ人数 1人~  
価格 ¥5,040(税別)  
サイズ 24×27×8cm



### 3Dパズルを結論から考えてプログラミング。

決められたスタートとゴールを高さや回路の違うタワーを連結し、球がゴールまで転がるようにプログラミングする。問題カードに出題された条件に従い、使うタワー、向き、位置、順序を正しくプログラミングします。

**RULE** 指定のタワーで迷路を完成させ、球をゴールへ導こう！



プログラマーのように考える習慣をつけよう！

PLAN

設計

アルゴリズムの構築  
使う素材を集め、どの組み合わせにすれば目的を達成できるかを考える。

論理的思考力

DO

実装

コーディング  
設計で考えた内容を実際に手順通りに組み込んでいく。

工学的思考力

SEE

修理

エラーとバグは必ずあるので、その原因を突き止め、解決策を考え修正する。

問題解決力

**CIRCUIT MAZE**

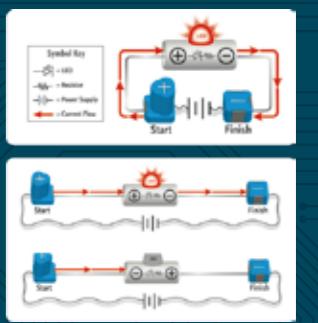
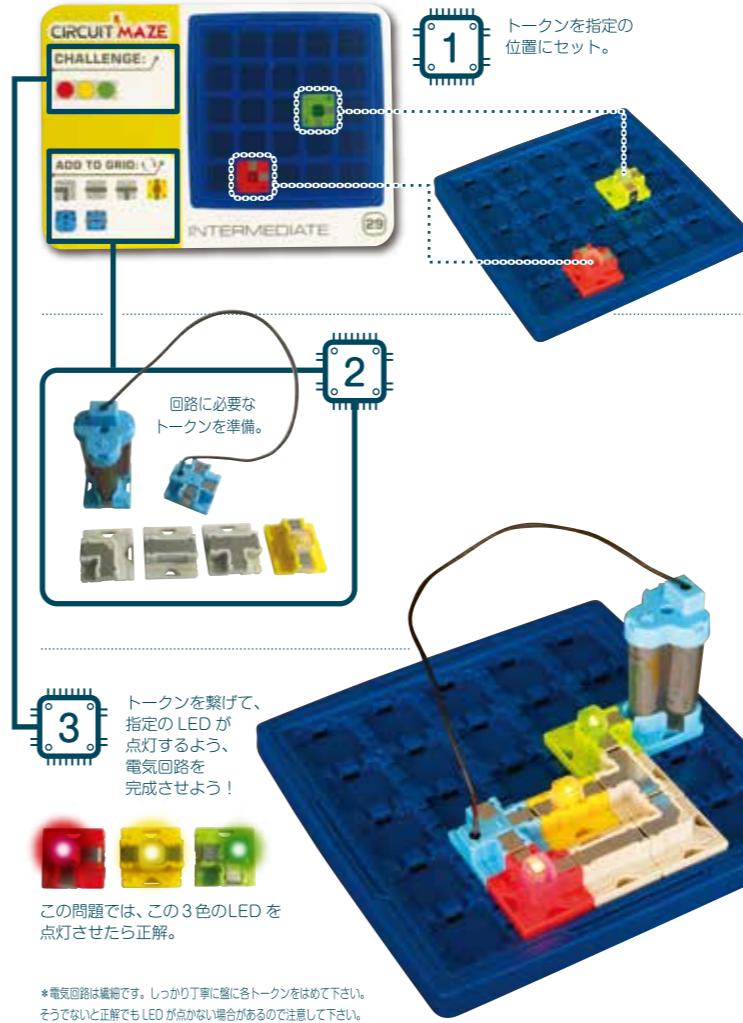
サークル・メイズ  
対象年齢 8~108歳  
プレイ人数 1人~  
価格 ¥5,200(税別)  
サイズ 28×24×7cm



### 電気回路をパズルでプログラミング。

出題された色のLEDを点灯させる電気回路をプログラミングします。電気が(+)プラスから(-)マイナスに流れるように向きや位置を科学的思考と論理的思考で導きだします。点灯LEDを切り替えるスイッチ等もあり、難易度が徐々に高くなります。

**RULE** 指定のLEDを点灯させる、電気回路をプログラミング！



### アルゴリズム (Algorithm):

コンピューターなどで特定の目的を効率的に達成するために定式化された処理手順のこと。「効率的な」というのがポイント。解までの言葉は「計算法」で遠回りせずに最短の距離の法則を考へること。検索エンジンなどで表示される順位などは、このアルゴリズムが決めている。

### コーディング (Coding):

プログラミングの工程で仕様書やアルゴリズムを元に、コンピューターが処理できるプログラム(ソースコード)を記述すること。このコンピューター言語を操り、表現へと落とし込む人はコーダーと呼ばれる。

### デバック (Debug):

プログラムにミスや欠陥がないかをテストし、解決方法を導き出し修正する作業のこと。プログラムの欠陥がバグ(虫)と呼ばれるから、これを取り除くという意味になる。プログラマーにとってこの作業は仕事の多くの部分を占め、論理的に問題を解決していく思考力とスキルが要求される。

# NASA のプログラマーが開発した、 CODE PROGRAMMING GAME SERIES ① ② ③ ④

このコーディング・シリーズは、単にコーディングを覚えることではなく、本当に必要なコンピューター・サイエンスの本質を理解するために開発されました。このシリーズを通してコンピューターにおける理論式や制御構造遊びながら習得でき、(Procedure/ プロシージャ)、(If/Then statement/ if 文)、(for loop &while loop/ ループ)、(State machines/ 状態機械)、(Logical gate/論理回路)、(Boolean Logic/ ブール論理)などのコーディングの仕組みや考えに親しみを持つことができるでしょう。もっとも重要なことは、これらのゲームがあなたを楽しく学び、Computational Thinking (計算的思考) の冒険に連れて行ってくれることです。では、良い旅を！

開発者について

Mark Engelberg は、数学、コンピューター・サイエンスの教師で発明家であり、NASA (アメリカ航空宇宙局) での仮想現実 (VR) のプログラマーという経歴を持ちます。また本カタログに掲載しているチエコレート・フィックス (P.10) の開発者で、ラッシュ・アワー (P.10) の問題考査者でもあります。そしてこのコード・マスターとコード3部作のゲームを通して、21世紀の必須スキル「思考力」に加え、「コンピューター・サイエンスの理解」を世界中の子ども達に届けようとしています。彼は、全ての子どもはどのようにコンピューターがプログラムを実行するかを学ぶべきだと信じています。それも、遊びの中で！



## CODE MASTER ①

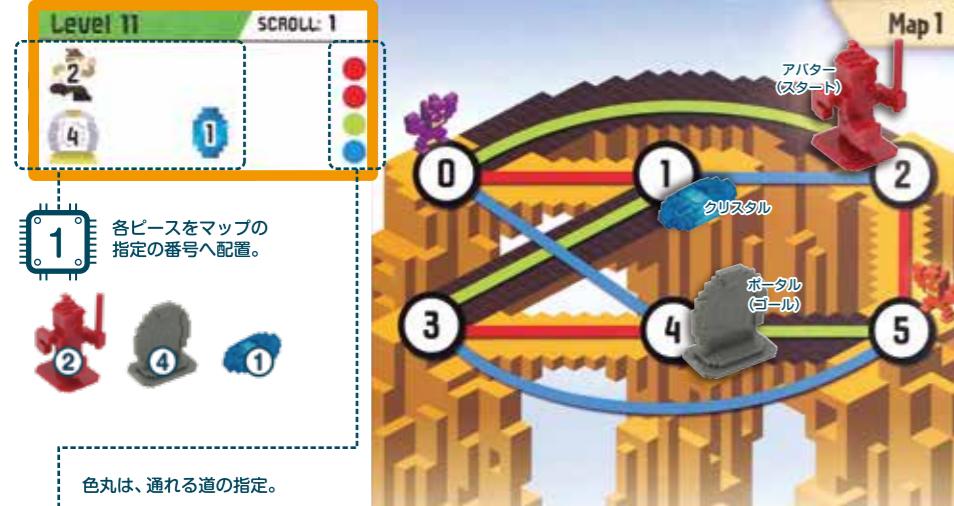
コード・マスター  
8~108歳 | 1人~ | 価格: ¥4,050(税別)  
サイズ: 30 × 20 × 5cm



NASA の仮想現実 (VR) のプログラマーが考案したのは、コーディングの考え方が習得できるボードゲーム。指定された条件でゴールまでの道を引き出し問題解決力や論理的思考力を育むコーディングを実行する。10のマップ (場面設定) を使い合計60のレベルにチャレンジ。その中でプログラミング言語の IF-THEN-ELSE の条件分岐や DO-WHILE のループ構造などが隠されおり、遊びながらプログラミング・スキルが身につく優れもの。

**RULE** アバター (分身) がクリスタルを獲得して、指定された色の道を指定された回数のみ通り、ゴールまでのルートをプログラミングして下さい。

(Level11の問題)



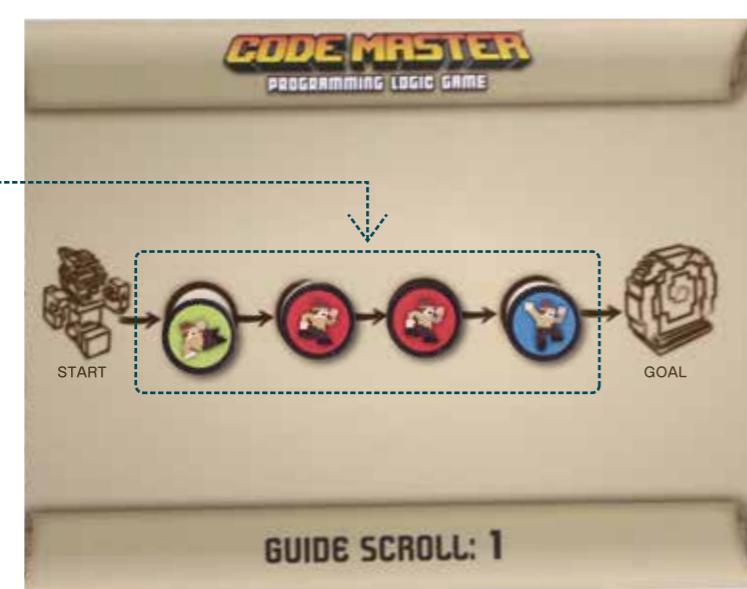
各ピースをマップの指定の番号へ配置。



色丸は、通れる道の指定。

この場合、赤の道2回、緑と青の道は1回づつ。

2.



スクロールブックに、  
トークンを並べて  
コーディング！

コーディング条件

① 全てのトークンを使う。

② クリスタルは必ず  
取らなければならない。

GUIDE SCROLL: 1



コーディング用ブック  
(12スクロール)



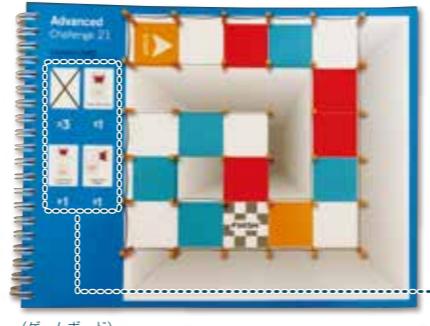
マップ  
(10ステージ)

## CODE ON THE BRINK ②

コード (オン・ザ・ブリンク)  
8~108歳 | 1人~ | 価格: ¥3,900(税別)  
サイズ: 26 × 21 × 6cm



**RULE** ロボットがコースの縁 (BRINK) から落ちないように、スタートからフィニッシュまでの道のりをコーディングしよう！



プロシージャは、1マスに対して「2つの動きの組合せ」を考えなくてはならない。



(コントロールパネル)  
指定のカードを並べて、コーディングする。

プロシージャの概念を習得

プログラミングの基礎：

Procedure (プロシージャ) とは？

プログラミングにおいて複数の処理を1つの塊にした手続きのこと。コーディングには欠かせない基礎概念。



制御構造 の概念を習得

プログラミングの基礎：

Control Structure (制御構造) とは？

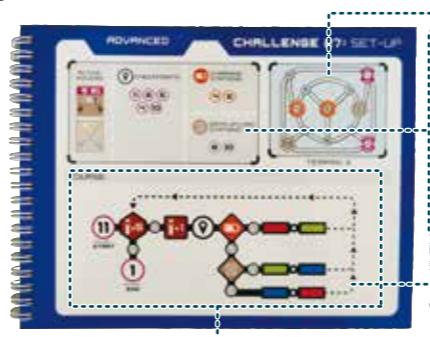
プログラミングにおいて命令を与える際に While ループや If 条件分岐など一定の条件を与えるための言語構造のこと。

## CODE ROVER CONTROL ③

コード (ローバー・コントロール)  
8~108歳 | 1人~ | 価格: ¥3,900(税別)  
サイズ: 26 × 21 × 6cm



**RULE** 火星に送った探査機をコントロールするために条件分岐やループを使い、予めプログラミングされた進路を導き出してください。



(ゲームボード) 指定の位置にトークンをセットし、準備完了。



(ゲームボード 4種類)

ブール論理 の概念を習得

プログラミングの基礎：

Boolean Logic (ブール論理) とは？

0と1の2値のみを使い AND, OR, NOT などの論理演算をすることを言い、全てのデジタル回路やコンピューターは、このブール論理で動いている。

## CODE ROBOT REPAIR ④

コード (ロボット・リペア)  
8~108歳 | 1人~ | 価格: ¥3,900(税別)  
サイズ: 26 × 21 × 6cm



**RULE** ロボットの回路基板を修理し再起動したいのですが、設置する電源の場所はヒントから TRUE (真) か FALSE (偽) かで論理的に証明し、正しい場所を導き出してください。



(ゲームボード) 1つのヒントは FALSE



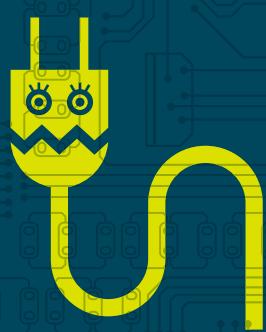
(4種類のロボットの回路基板)

# www.play-departmentstore.com

輸入販売元：株式会社CAST JAPAN 〒130-0002 東京都墨田区両平3-12-3 SKY TREE PLAY LAB 03-5619-1582

## IT 技術

これから IT 技術は更なる進化をしていきます。従って子どもたちの将来は情報機器に触れない生活はないと言つていいでしょう。そしてAI(人工知能)の進化によって、大きく商品やサービスの在り方も変化します。それを使うだけでなく、生み出す側にある子どもたちは、**ロボットができない仕事や思考力が求められる**でしょう。



アプロア

論理的思考は課題を認識し、より良くするための手順を考える手段。「なぜこうなるのか」→「どうしたらできるのか」→「どうやってやるのか」→「実施」→「結果をどうだったか」というプロセスで、プログラミングと同じ流れとなります。ボードゲームは、PC の要らない（アンプラグドな）プログラミング的思考習得の絶好のツールなのです。